

# 中国株ウィークリーレポート

2019/7/16

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	27,332.03	243.95	0.90	1.52	17.17	23,327.46
NASDAQ	8,244.14	48.10	0.59	1.01	24.25	6,635.28
日経225	21,685.90	42.37	0.20	-0.28	8.35	20,014.77
上海総合	2,930.55	12.79	0.44	-2.67	17.51	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,808.73	23.51	0.62	-2.17	26.51	3,010.65
ハンセン	28,471.62	39.82	0.14	-1.05	10.16	25,845.70
中国企業	10,788.34	4.33	0.04	-0.98	6.55	10,124.75

## 【株式概況】

### 先週の動き: ハンセン指数は1.1%安と6週ぶりに反落、上海総合指数は2.7%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.1%安と6週ぶりに反落した。好調な米雇用統計の発表を受けて米国の利下げに対する過度の期待が後退。ハンセン指数は9日まで5日続落で3週ぶり安値をつけたが、その後は米中貿易協議の進展期待や米国の早期利下げ期待が再び高まったことを受けて週末12日まで3日続伸と買い戻しが続いた。本土市場では上海総合指数が週間で2.7%安と反落。主要経済指標の発表を前に様子見ムードが強かったことに加え、新ボード開設を前に資金分散への警戒感も高まり相場の重しとなった。

### 今週の展望: 香港市場はしっかりの展開か、中国の主要経済指標が市場予想上回る

香港市場はしっかりの展開か。月末の米 FOMC での利下げが確実視される中、米中貿易摩擦を巡って閣僚級の電話協議が再開。15日に発表された中国の6月の主要経済指標が軒並み市場予想を上回り、中国の景気減速懸念が和らぐなど相場環境は大きく改善している。一方で逃亡犯条例改正案を巡る抗議デモが断続的に続いており、投資家心理の重しになる可能性がある。一方、本土市場は上海「科创板」の取引開始で資金分散化が警戒されているが、景気減速懸念が和らいでいることで底堅い展開が予想される。

## 先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 サズ・ファイナ (01928)	40.40	4.26
2 舜宇光学科技 (02382)	86.00	3.30
3 中国人寿保険 (02628)	20.20	1.41
4 香港鐵路 (00066)	54.40	1.12
5 CNOOC (00883)	13.46	0.90
6 ヘトロファイ (00857)	4.28	0.71
7 銀河娛樂 (00027)	55.90	0.45
8 電能実業 (00006)	57.70	0.35
9 ハンセン銀行 (00011)	195.10	0.05
10 恒隆地産 (00101)	19.20	0.00

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車 (00175)	11.60	-8.52
2 瑞声科技 (02018)	42.60	-5.96
3 創科実業 (00669)	58.45	-5.11
4 碧桂園 (02007)	11.42	-3.71
5 九龍倉置業地産 (01997)	53.00	-3.64
6 ファイナ・ユコム (00762)	8.23	-3.63
7 中国旺旺 (00151)	6.15	-3.45
8 中国生物製薬 (01177)	8.52	-3.18
9 太古A (00019)	95.65	-3.14
10 万洲国際 (00288)	7.75	-3.13

### ▼今週の期待材料

- ◆小売売上高や鉱工業生産など中国の6月の主要経済指標が軒並み市場予想上回る、中国景気の減速懸念が後退
- ◆パウエル FRB 議長が議会証言で利下げを強く示唆、市場は7月のFOMCでの利下げをほぼ確実視
- ◆米中貿易問題を巡って中断していた閣僚級の協議が再開、9日に米中閣僚が電話協議

### ▼今週の懸念材料

- ◆香港で14日に「逃亡犯条例」改正案の完全撤回を求める抗議デモ、警官隊との衝突で28人が負傷
- ◆バドワイザー-APACが19日に予定していた香港上場を中止、大型IPOの中止で市場心理に悪影響も
- ◆米国の台湾への武器売却を巡り米中対立が激化、中国政府は米企業に対する報復を示唆

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中聯重科 (01157) : 19年6月中間決算は需要回復を受けて純利益が最大3.1倍の見通し
- ☆ 中国冶金科工 (01618) : 1-6月の受注額が20%増加、海外受注は55%増
- ☆ 中国中車 (01766) : 3-7月に約475億元の受注を獲得、18年売上高の22%に相当
- ☆ 中国人寿保険 (02628) : 6月の保険料収入が7%増加、1-6月は5%増
- ☆ 大連港 (02880) : 19年6月中間決算は荷動き好調で40-60%増益の見通し
- ☆ 中国建材 (03323) : 19年6月中間決算は販売価格上昇など受け50%超増益の見通し
- ★ 新鴻基地産 (00016) : 新界地区のショッピングモールでデモ隊と警官隊が衝突
- ★ アンガン・スチール (00347) : 19年6月中間決算は67%減益の見通し
- ★ 香港証券取引所 (00388) : 今年最大のIPO案件、バドワイザー-APACが上場中止
- ★ ジョルダノ (00709) : 19年6月中間決算は貿易摩擦の影響で約4割減益の見通し

## ▼今週の主なイベント

- 7月17日(水) 【米国】地区連銀経済報告(ページブック)
- 7月18日(木) 【香港】失業率(4-6月)

本資料は、当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示したすべての内容は、当社で入手した資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。本資料の利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。本資料で記載・掲載している数値および材料などは、会社発表資料のほか各証券取引所、弊社提携先などのデータに基づき作成したものです。

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。